

環境にやさしい アルバムづくりに ご協力ください

カーボンニュートラル編

温室効果ガスをゼロに
するにはどうしたら
いいのでしょうか？

日本政府は2050年までに
温室効果ガスゼロの社会を目指しています。
その実現のために必要な
カーボンニュートラルという
考え方についてご紹介いたします。

キーワードは
±0

SDGsと森林

SDGs「15 陸の豊かさを守ろう」
の中には森を守る目標も入って
います。あらゆる森林に関して、①
持続可能な管理をし、②森林の
減少をくい止め、③おとろえた森
林を回復させ、④植林を大きく増
やすことが掲げられています。

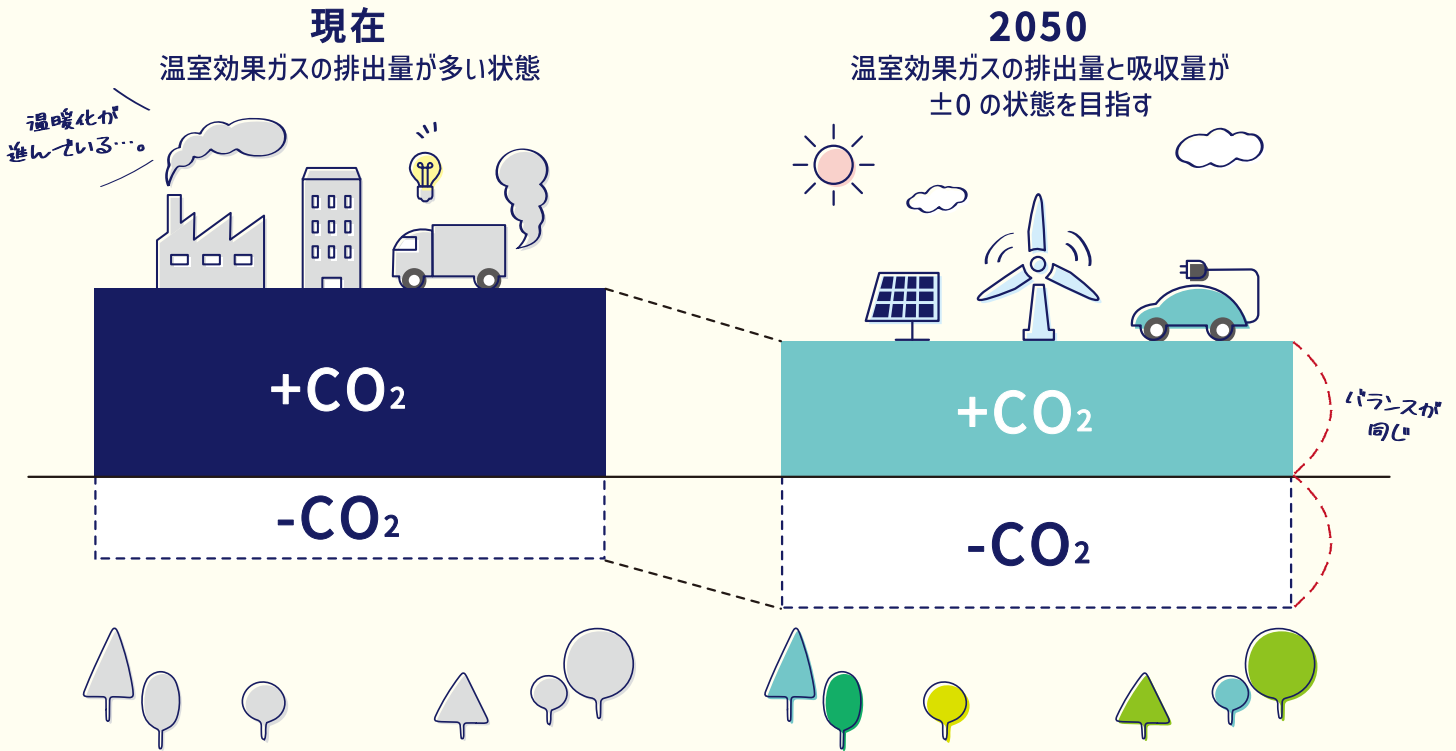
裏面へ

土から考える 環境にやさしい アルバム



カーボンニュートラル

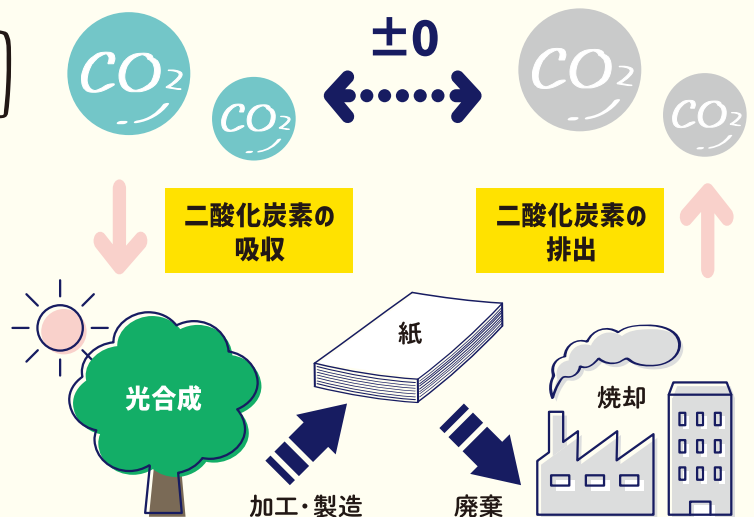
カーボンニュートラルとは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量と吸収量が±0のバランスを保っている状態のことです。気温の上昇や気象災害を防ぐために、一人ひとりがカーボンニュートラルの考え方を持つことが大切です。



紙はカーボンニュートラルな素材

右の図は、紙の製造から廃棄までを表わしています。光合成で二酸化炭素を吸収した木は、加工・製造されて紙となり、廃棄する際には焼却されることによって二酸化炭素を排出します。紙はその一生を通して二酸化炭素の吸収と排出のバランスが取れたカーボンニュートラルな素材なのです。

※イラストはイメージです



次回のテーマ

ライフサイクル

地球環境にやさしいアルバムづくりに
ご理解ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。